

用行義塾の基礎的研究資料（その2）

The basic research information of YOHKOH-GIJYUKU,
the first elementary school in Fukuroi in the Meiji era ; vol.2

小栗 勝也*
Katsuya OGURI

1. 前回掲載資料の訂正

はじめに、昨年の本誌前号に掲載の「用行義塾の基礎的研究資料（その1）」（以下、「資料（その1）」と略す）に2つの誤りがあったので、お詫びして以下の通り訂正したい。

【訂正1】89頁右の下から3行目と5行目、及び90頁左の上から8行目と30行目にある「史料★」の「★」は、何の意味も持たない記号であった。「★」を、すべて「二」に訂正する。「史料二」が正しい。

【訂正2】91頁以下の表の中にある「国府田先生御子息」の行に記した唯一の情報は10月15日の箇所の記述で、そこには「★国府田御子息御宅へ戻」とあるのみである。そこに「先生」の文字はない。『袋井市史・史料編』所収の元の史料でも確認した所、「国府田御子息御宅へ戻」が正しく、やはり「先生」の文字はなかった。従って、この情報は1つ下の行「国府田御子息」の所に記せばよい情報であり、そもそも「国府田先生御子息」という独立した項目を立てる必要はなかった。筆者の誤認である。そこで、「国府田先生御子息」の行の10月15日の箇所に記した記述は、1つ下の「国府田御子息」の行に移動し、その上で、「国府田先生御子息」の行そのものを「表1」全部から削除する。

2. 掲載資料の解説

本稿では「表2 用行義塾塾生の出席状況及び日別情報の一覧～特別の塾生・用務員」と「表3 用行義塾塾生の出席状況及び日別情報の一覧～普通の塾生①」の2つを掲載する。表を作るにあたって基にした「史料」とその略記方法は、前号「資料（その1）」で詳述したものと同一なので、ここでは説明を省く。

まず「表2」について説明する。ここでいう「特別の塾生」の意味は、①用行義塾の中で当番、当直の役割などを

担っていた塾生、②記録上で「様」等の敬称が付されている等の特別な扱いがされている塾生、を指して筆者が便宜的に付した呼称である。

表2に入れた8人のうち、渡辺猪十から中山聞夕⁽¹⁾までの7人は束脩（入学金）、教授料（授業料）を収めているので明らかに塾生である。このうちの源三郎から仙三郎までの5名は、当番または当直（その中身は不明だが）の仕事をしていることが記録されている。そのため、その仕事をしたことがない「普通の塾生」（表3・4に収録）と比べれば、特別の存在であることは明らかである。そのため、特別の塾生という枠を設けて彼らを区分することにした。

残りの2名のうち、聞夕には当番をしたという記録はない。また猪十も、通常、当番の者が置かれる先生の名の横に名が記録されたことはある（8月13日・17日がそれに当る）が、明確に「当番」と記されたことはない。しかし、聞夕と猪十は「様」等の敬称で記録に登場することがあり、この点で普通の塾生とは扱いが異なっている。それゆえ2人もこの枠に含めた。

次に「用務員」であるが、これも筆者の呼称である。これに該当するのは日向謹作のみである。彼は「先生」と記録されたことはないので明らかに先生ではないし、また束脩や教授料を納めた記録がないので塾生ではない可能性が高い⁽²⁾。逆に集めた教授料などの金銭を預かる業務をしたことがある（表2の1月2日の項目参照）。そこから判断したのであろうか、『袋井市史・通史編』では彼のことを「学校の世話係」と記している。ただし、『市史』には、そのように判断した根拠は記されていない。

彼の仕事として史料から読み取れるものは、上記の金銭の預かりが一度あった以外は、当番（8月29日が最初）を何度も担当していることである。当番や当直であるならば中山源三郎以下も担当しているので、その点だけが根拠であるならば、中山らも「学校の世話係」と言える。しかし『市史』は中山らを世話係とは呼んでいない。中山

ら特別な塾生と日向の仕事上の違いは、金銭の預かりをしたか否かのみである。この違いは確かに看過できるものではない。塾生に塾の金銭を預けるのは不自然だからである。金銭を預かり得る立場であった日向は、塾生ではなく主に学校世話役をしていた人物であったと推測するのは妥当であると思われる。「世話係」として『市史』の推測を筆者も支持する。ただし、今日でも学校の関係者の呼称として通用する「用務員」の方がより適切だと判断して、本研究ではそのように位置づけることにした。

以上の8人について、史料からわかる情報を日別にまとめたものが「表2」である。なお、この表から明らかな通り、同一人物でも名前の表記が幾通りも存在することがある。今回筆者は、表2に示した名称の組み合わせで同一人物と判定した。

次に「表3」は、「普通の塾生」のうちの20人分をまとめたものである。この20人についても、名前の表記にかなりのバリエーションがあり、同一人物であるか否かを推測しながら集計作業を進めた。しかし、こちらでは依然として疑義が解消できないものが残った。それは「うた」である。「うた」の2人目の番号には括弧を付してある。同一日に「うた」が2つ記録されている日が1日だけ存在しており、史料の誤記でないとしたら「うた」は2人存在したことになる。しかし、本当に2人存在していたのなら、「うた」が2人記録された日が一度しかないのは不自然である。そのため誤記の可能性もある。誤記の場合には、この括弧付きの部分が削られ、表3の総数は19人になる。そのような留保があるという意味で括弧を付したことを、お断りしておく。

本資料を基にした考察は別稿（本誌に来年掲載予定）に譲る。以下、表の読み方に関する凡例を示した上で、資料そのものを掲出する。

(1)「聞夕」は何と読むのか判然としない。例えば、明治新政府の参与を務め、その後、大臣を幾度も経験した政治家・井上馨は、「馨」になる前の名は「聞多」（ぶんた）であった。『市史・史料編』所収の活字化された史料には、中山聞夕は明らかに漢字の「夕」が用いられている。本稿でもこれに従って漢字の「夕」で統一した。しかし、もしこれがカタカナの「タ」を書き間違えたか、或は漢字の「多」の略字として「夕」が用いられたと解釈するならば、中山「聞夕」も「ぶんた」であった可能性がある。しかし、漢字の「夕」が本当に正しいとしたら、「聞夕」は何と読んだらよいのであろうか。「ぶんゆう」や「ぶんせき」等と読めなくはないが、当時の男子の名前として果たして妥当であろうか。甚だ疑問である。

(2)ただし、史料に出てくる塾生の全てに東脩や教授料の記録がある訳ではないので、その記録がないことだけで塾生ではないと断定することは早計かもしれない。その意味で、一応、日向も塾生である可能性はゼロではないことを留保しておく。仮に塾生であったとしても、用行義塾よりすぐ後の明治初期には、全国の小学校で正規の教員の不足を補うために、学生の中で優秀な者を仮の教員として仕事をさせる制度（授業生）が行われていたから、これと同じように塾生でありながら用務員の仕事を勤める者があった

としても不思議ではない。しかし、日向がそういう立場であったか否かは断定材料がなく不明である。

3. 凡例（表2・表3共通）

- ・「日付」と「備考」、「先生が存在」の欄については、前号掲載の「資料（その1）」所収の「表1」中の同一情報を、そのまま転載したものである。それらに関する注記も「表1」の凡例を参照のこと。
- ・人物に付した番号は人数を数える便宜のために付けたものである。複数の呼び名がある場合には、最多使用例の箇所に付けた。「表3」の「うた」の2人目に付けた括弧付きの番号は、既述の通り疑義が残ることを意味する。
- ・○は史料「四」（以下、史料の番号とそれが意味するものについては「資料（その1）」の凡例を参照のこと）からの情報で、特に注記がない限り、当該日の当番か出席者名を記す箇所に名前があり、出席者と判断した者を指す。
- ・★は史料「二」、●は史料「三」、◆は史料「五」からの情報であることを示す。
- ・□は史料の記載通りで、判読できない文字を示す。
- ・「方」はすべて「より」に直した。「廿」は「二十」に直したことがある。
- ・塾生の年齢は、史料では漢数字であるが、普通の塾生については、これをアラビア数字に直した。
- ・史料にはない「、」を付したり、適宜文字を略したり、追加したり、また「同」に当たる内容を記すなどして、内容を変更しない範囲で読み易くした部分がある。
- ・【 】は小栗による補足または注記であることを示す。
- ・枠内に収めきれない情報は適宜「ふきだし」を用いて示した。「ふきだし」で隠れている所には何も情報が無いことを確認した上で、これを配置している。
- ・「天」「地」「人」の文字は、何らかの成績結果の記録であると推測される。その根拠等は次号別稿に記す。
- ・日付部分に【中略】とある部分は、その間は何も情報がなく、省略している期間であることを示す。
- ・各表の末尾に史料別の登場回数を集計した値を示した。例えば「表2」の一番上にあたる「謹作郎」では、【○計】に「7」とあるが、これは、○＝史料「四」から分かる「謹作郎」の出席記録回数が7回あることを示す。他の史料（★、●、◆…対応する史料は上記参照）では「謹作郎」に関する記載情報はゼロであったので、当該欄には「0」と記してある。なお、同欄に【 】で「+」付きの情報を書いている場合は、出席回数以外の情報が他にあることを示す。
- ・「表3」の末尾には、史料「四」の末尾に記されている個人別出席総数（度数）の値を転記した。今回、小栗が集計して独自に出した出席総数（○印の部分の合計数＝上記参照）と、これがほぼ合致することを確認できる。

明治5年7月(旧曆)

明治5年7月(旧暦)		朔日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日
備考								★休日						★休日	★休日	★休日	★休日			
★先生の存在 【表1より】		岡田	岡田	高田	岡田	岡田	高田	×	岡田	岡田	×	高田	高田	×	×	×	×	岡田	×	高田▲
1、日向 謹作	謹作郎	○			○															
	謹作		○	○		○	○		○	○		○	○			○	○	○		○
	金作																			
	日向謹作																			
2、渡辺猪十 【西又村】	猪重																			
	渡辺猪十																			
	猪十																			
	伊十																			
	伊十様																			
	伊蔵 伊十さん																			
3、中山源三 【垂木村】	中山源三郎																			
	源三郎																			
	源三郎さん																			
	源																			
4、中山曹一郎 【垂木村】	中山曹一郎																			
	曹一郎																			
	曹一郎様																			
	曹一郎さん																			
	惣一郎さん 惣一郎																			
5、	繁太郎																			
	中村繁太郎																			
6、	俊太郎																			
	中山俊太郎																			
7、	仙三郎																			
	中山仙三郎																			
8、	関夕	○	○																	
	中山関夕	●																		
	関夕様																			
○の数		2	2	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	1	1	1	0	1

8月 (旧曆)

		20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	晦日	朔日	2日	3日	4日	5日	6日	
備考														○休業◆青天	◆青天	◆青天	◆青天	◆青天	◆青天
*先生の存在 【表1より】		岡田	岡田	高田▲	×	×	高田▲	×	岡田	岡田	高田	岡田	×	×	×	×	×	×	
1、日向 日向	日向																		
	日向	○	○	○	○	○	○	○											
	日向																		
	日向																		
	日向																		
2、渡辺猪十 猪十	猪十			○	○		○	○											
	猪十		入塾			○													
	猪十																		
	猪十																		
	猪十																		
3、中山源三郎 源三郎	源三郎																		
	源三郎																		
	源三郎																		
	源三郎																		
	源三郎																		
4、中山曹一郎 曹一郎	曹一郎																		
	曹一郎																		
	曹一郎																		
	曹一郎																		
	曹一郎																		
5、中村繁太郎 中村繁太郎	中村繁太郎																		
	中村繁太郎																		
	中村繁太郎																		
	中村繁太郎																		
	中村繁太郎																		
6、中山俊太郎 中山俊太郎	中山俊太郎																		
	中山俊太郎																		
	中山俊太郎																		
	中山俊太郎																		
	中山俊太郎																		
7、中山仙三郎 仙三郎	仙三郎																		
	仙三郎																		
	仙三郎																		
	仙三郎																		
	仙三郎																		
8、中山関夕 関夕	関夕																		
	関夕																		
	関夕																		
	関夕																		
	関夕																		
○の数		1	1	2	2	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

備考		7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日
		◆青天	◆青天	◆雨天	◆雨天	○休日 ◆雨天	◆青天	◆青天夕雨二 □	○休日	○休日	○休日					○休日		
*先生の存在 【表1より】		岡田	岡田	岡田	岡田	×	岡田	岡田	×	×	×	岡田	岡田	岡田	岡田	×	高田	岡田
1、 日向 日向	日向																	
	日向																	
	日向																	
	日向																	
2、 渡辺猪十 猪十	猪重																	
	渡辺猪十																	
	猪十						◆西又【の】 猪十、横須 賀より来ル	○				○						
	伊十																	
3、 中山源三郎 源三郎	中山源三郎																	
	源三郎																	
	源三郎さん																	
	源																	
4、 中山曹一郎 曹一郎	中山曹一郎																	
	曹一郎	◆垂木【の】 曹一郎、垂 木江行		◆垂木村 【の】曹一 郎、返る				◆垂木【の】 聞夕、曹一 郎、垂木江行										
	曹一郎様																	
	曹一郎さん																	
5、 中村繁太郎 中村繁太郎	曹一郎さん																	
	惣一郎さん																	
	惣一郎																	
	繁太郎																	
6、 中山俊太郎 中山俊太郎	中村繁太郎																	
	俊太郎																	
	中山俊太郎																	
	中山俊太郎																	
7、 中山仙三郎 中山仙三郎	仙三郎																	
	中山仙三郎																	
	聞夕																	
	中山聞夕																	
8、 聞夕様 聞夕様	聞夕様																	
	中山聞夕																	
	聞夕様																	
	聞夕様																	
○の数		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0

9月（旧暦）

備考		24日	25日	26日	27日	28日	29日	晦日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
				○二十 六日欠				○「先生なし」	★朔日					○六日 欠	【7日は岡田体調不良】			
*先生の存在 【表1より】		岡田	高田	×	岡田	岡田	岡田	岡田	×	高田	×	×	×	×	岡田	岡田	岡田	×
								【この間、岡田は滞るか】							【この間、岡田は滞るか】			
1、 日向 日向	日向																	
	日向																	
	日向																	
	日向																	
2、 渡辺猪十 猪十	猪重																	
	渡辺猪十																	
	猪十																	
	伊十																	
3、 中山源三郎 源三郎	伊十様																	
	伊十																	
	伊十さん																	
	伊十さん																	
4、 中山曹一郎 曹一郎	中山源三郎																	
	源三郎																	
	源三郎さん																	
	源																	
5、 中村繁太郎 中村繁太郎	中山曹一郎																	
	曹一郎																	
	曹一郎様																	
	曹一郎さん																	
6、 中山俊太郎 中山俊太郎	惣一郎さん																	
	惣一郎																	
	繁太郎																	
	中村繁太郎																	
7、 中山仙三郎 中山仙三郎	俊太郎																	
	中山俊太郎																	
	仙三郎																	
	中山仙三郎																	
8、 聞夕 聞夕	聞夕																	
	中山聞夕																	
	聞夕様																	
	聞夕様																	
○の数		0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

注* 史料「三」で「聞夕様」の東脩は、中山俊太郎のそれが8月「十三日」に収められたことを記された次に記録されているが、日付に関しては「二十一日」とだけあり、月が記されていない。次の東脩の記録は「九月二十日」の伊十ほかであるから、聞夕のそれは8月21日であると判断した。

10月(旧曆)

注* 史料「三」で「聞太」の教授料が「九月十三日晚」に収められたことが分かる。ところが「廿一日教授料」という文字もある。21日は、彼の東帰納入を8月21日と判断した時と同じ日であり、しかも金額が同額であることから何らかの意味があるのかも知れないが、現状では何も分らない。

11月(旧暦)

備考	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	晦日	朔日
*先生の存在 【表1より】	岡田、(国府国府田【婦宅 田子息】 …【14日は岡田泊か】【16日以降、国府田が滞在の可能性も】	×	×	×	×	国府田 【婦宅】	国府田	×	×	×	(国府田子息 婦宅)	×	×	×	×	国府田【婦宅】	国府田
1、 日向 日向 日向			○当番	○同	○同人	○同人	○同人				○同 謹 作						
2、 渡辺猪十 猪十 伊十 伊十様 伊蔵 伊十さん																	
3、 中山源三郎 源三郎 源三郎さん 源	○同人		★	★		←←【この間、垂木村か】→→				★		○	○				
4、 中山曹一郎 曹一郎 曹一郎様 曹一郎さん 惣一郎さん 惣一郎																	
5、 中村繁太郎																	
6、 俊太郎 中山俊太郎																	
7、 仙三郎 中山仙三郎																	
8、 開夕 中山開夕 開夕様																	
○の数	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0

備考	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日
*先生の存在 【表1より】	×	×	×	×	×	×	×	岡田、国府田	岡田【婦宅】	国府田	×	岡田	×	国府田【若】
1、 日向 日向 日向														○十五日欠
2、 渡辺猪十 猪十 伊十 伊十様 伊蔵 伊十さん														
3、 中山源三郎 源三郎 源三郎さん 源			○当直	掃除・上	★御宅へ帰	★学校へ参			上					
4、 中山曹一郎 曹一郎 曹一郎様 曹一郎さん 惣一郎さん 惣一郎	○当直	○当直	【不在のはず】	○当直	○当直	○当直	○当直	○当直	○当直					
5、 中村繁太郎														
6、 俊太郎 中山俊太郎														
7、 仙三郎 中山仙三郎														
8、 開夕 中山開夕 開夕様														
○の数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0

【注：明治5年11月は29日まで、12月は2日までで、ここまでは旧暦。翌日（旧暦の12月3日に相当）から新暦の明治6年1月1日に移行した。】

		16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	【中略】	1月2日	【○計】	【★計】	【●計】	【◆計】
備考		○十六日欠												【明治6年】				
*先生の存在 【表1より】		国府田【掛川へ、夕方学校へ】	x	x	x	国府田【掛川へ】	x	国府田	岡田	岡田【掛川へ】	x	国府田【掛川へ】		岡田、国府田「若」は一日帰宅				
			【この間、国府田が滞在した可能性もゼロではない】				【この間、国府田が滞在した可能性もゼロではない】											
1、日向 譚作	譚作郎														7	0	0	0
	譚作														30	0	0	0
	金作														1	0	0	0
	日向譚作														0	0	● 1	0
2、渡辺猪十 【西又村】	猪重														4	0	0	0
	渡辺猪十														0【+入塾1】	0	0	0
	猪十														3	0	0	4
	伊十														0	2	1	0
	伊十様														0	1	0	0
	伊蔵														0	1	0	0
	伊十さん														0	0	2	0
3、中山源三郎 【垂木村】	中山源三郎														0【+入塾1】	0	1	0
	源三郎														15【+上2】	9	3	0
	源三郎さん														0	1	0	0
	源														1	0	0	0
4、中山曹一郎 【垂木村】	中山曹一郎														0【+入塾1】	0	1	0
	曹一郎														11	8	3	3
	曹一郎様														0	2	0	0
	曹一郎さん														0	1	0	0
	惣一郎さん														0	1	0	0
	惣一郎														0	1	0	0
5、	繁太郎														0	1	0	0
	中村繁太郎														0	0	1	0
6、	俊太郎														6	3	3	0
	中山俊太郎														0	0	1	0
7、	仙三郎														0【+上1、下1】	4	2	0
	中山仙三郎														0	0	1	0
8、	関夕														3	0	2	1
	中山関夕														0	0	1	0
	関夕様														0	0	1	0
○の数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				

【補足】「○の数」の合計結果が「0（ゼロ）」の場合は、史料に当該日の記録がないために、そうになっている場合も含まれる。例えば10月6日は備考欄に「○六日欠」と記したが、これは出欠記録である史料「四」（＝○印の意味）に、その日の記録が欠けている旨が記されていることを意味する。そのため、このような日も合計をゼロにしたが、記録がないだけで出席者がいなかったことを確認できている訳ではないことに注意されたし。次の「表3」も同じ。

表3 用行義塾塾生の出席状況及び日別情報の一覧 ～普通の塾生①

明治5年7月(旧暦)		朔日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	
備考		★休日							★休日							★休日						
＊先生の存在 【表1より】		岡田	岡田	高田	岡田	岡田	高田	×	岡田	岡田	×	高田	高田	×	×	×	×	岡田	×	高田▲	岡田	
1	誦一郎	○				○	○		○			○		○	○							
2	善吉	○	○	○	○	○			○	○		○						○			○	
口吉【口部分は (善)とあり】																						
3	栄三郎	○			○																	
	英三郎		○	○		○	○		○	○		○	○					○		○	○	
4	新太郎		○																			
5	愛吉【9才】		○	○	○				○	○												
6	駒吉											○	○					○				
大橋駒吉【袋井】																						
7	長七【10才】																					
長藏(七)																						
長吉																						
紋次【13才】																						
8	紋次郎																					
紋二郎																						
紋治郎																						
門二郎																						
門三郎																						
菊次【9才】																						
9	菊次郎																					
菊二郎																						
菊二良																						
二平【9才】																						
10	仁平																					
浜次【13才】																						
11	浜次郎																					
浜二郎																						
浜治郎																						
12	いつ【8才】																					
口つ【口部分は (い)とあり】																						
13	はる【9才】																					
14	うた【11才】																					
(15)	うた【2人目？】																					
宇多																						
宇平【(袋)or(フ ク)も。表記なしで 1人の場合はこちらに○を付した】																						
16	大田宇平(袋井)																					
口平【口部分は (宇)とあり】																						
17	宇平【上記以外】																					
卯平																						
宇三(平)																						
18	庄次郎【14才】																					
庄二郎																						
庄治郎																						
庄二良																						
莊二郎																						
19	瀬平【11才】																					
口平【口部分は (瀬)とあり】																						
20	小平																					
○の数		3	4	3	3	3	2	0	4	3	0	4	2	1	1	0	0	3	0	1	2	

8月(旧暦)

	備考	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	晦日	朔日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
												○休業 ◆青天	◆青天	◆青天	◆青天	◆青天	◆青天	◆青天	◆青天	◆雨天	◆雨天
	*先生の存在 【表1より】	岡田	高田▲	×	×	高田▲	×	岡田	岡田	高田	岡田	×	×	×	×	×	×	岡田	岡田	岡田	岡田
1	諦一郎																				
2	善吉 □吉【□部分は (善)とあり】																			○	
3	栄三郎 英三郎		○																		
4	新太郎																				
5	愛吉【9才】	○9才	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○
6	駒吉 大橋駒吉【袋井】									○	○		○	○	○	○		○	○	○	○
7	長七【10才】 長蔵(七) 長吉	○10才	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○		○	○	○	○
8	紋次【13才】 紋次郎 紋二郎 紋治郎 門二郎 門三郎	○13才	○		○	○	○		○					○	○	○				○	○
9	菊次【9才】 菊次郎 菊二郎 菊二良	○9才	○	○		○	○		○	○			○			○			○	○	○
10	二平【9才】 仁平	○9才	○	○	○	○	○		○				○		○	○		○	○	○	○
11	浜次【13才】 浜次郎 浜二郎 浜治郎	○13才	○	○	○	○	○		○				○		○	○		○	○		○
12	いつ【8才】 □つ【□部分は (い)とあり】	○8才	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○			○	○	○
13	はる【9才】	○9才	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○
14	うた【11才】	○11才	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○		○		○	○	○	○
(15)	うた【2人目?】 宇多			○																	
16	宇平【(袋)or(フ ク)も。表記なしで 1人の場合はこ らに○を付した】 大田宇平(袋井) □平【□部分は (宇)とあり】															○袋初ス	○		○	○	○
17	宇平【上記以外】 卯平 宇三(平)																			○	○
18	庄次郎【14才】 庄二郎 庄治郎 庄二良 莊二郎	○14才	○	○		○	○		○	○			○	○	○			○	○		○
19	瀬平【11才】 □平【□部分は (瀬)とあり】	○11才		○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○
20	小平								○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○
	○の数	12	11	10	6	11	11	11	13	13	9	0	13	13	13	14	0	13	14	16	15

		11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日
	備考	○休日 ●雨天	◆青天 雨=□	◆青天夕 雨=□	○休日	○休日	○休日					○休日					○二十六 日欠			
	*先生の存在 【表1より】	×	岡田	岡田	×	×	×	岡田	岡田	岡田	岡田	×	高田	岡田	岡田	高田	×	岡田	岡田	岡田【4月】
																		【この間、岡田は滞在か】		
1	諦一郎																			
2	善吉 □吉【□部分は (善)とあり】																			
3	栄三郎 英三郎													○						
4	新太郎																			
5	愛吉【9才】		○	○				○	○	○天	○		○	○	○	○		○	○	○
6	駒吉 大橋駒吉【袋井】		○	○				○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○
7	長七【10才】 長蔵(七) 長吉		○	○				○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○
8	紋次【13才】 紋次郎 紋二郎 紋治郎 門二郎 門三郎							○		○	○				○天	○			○	
9	菊次【9才】 菊次郎 菊二郎 菊二良		○	○				○	○	○	○		○		○	○			○	○天
10	二平【9才】 仁平							○	○	○			○	○	○	○		○	○	○
11	浜次【13才】 浜次郎 浜二郎 浜治郎							○	○	○	○				○	○			○	○
12	いつ【8才】 □つ【□部分は (い)とあり】		○	○				○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○
13	はる【9才】		○	○				○	○	○	○		○	○	○	○			○	○
14	うた【11才】			○				○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○
15	うた【2人目?】 宇多		○																○	
16	宇平【(袋)or(フ ク)も。表記なしで 1人の場合はこち らに○を付した】 大田宇平(袋井) □平【□部分は (宇)とあり】		○	○				○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○天
17	宇平【上記以外】 卯平 宇三(平)							○	○	○	○		○	○	○			○		○
18	庄次郎【14才】 庄二郎 庄治郎 庄二良 莊二郎							○	○	○					○	○				○
19	瀬平【11才】 □平【□部分は (瀬)とあり】		○	○				○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○
20	小平 ○の数	0	10	10	0	0	0	15	13	15	14	0	15	16	15	14	0	13	15	15

9月(旧暦)

	毎日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	
備考	○「先生なし」	★朔日					○六日欠	【7日は岡田体調不良】		○九日欠		○休日					○休憩之事			
*先生の存在【表1より】	「先生なし」	×	高田【東京へ】	×	×	×	×	岡田	岡田	×	×	×	岡田	岡田	岡田【後場】	×	×	×	×	
								【この間、岡田は滞在か】												
1	諸一郎																			
2	善吉																			
	□吉【□部分は(善)とあり】																			
3	栄三郎																			
	英三郎		●教授料、金百疋、武ヶ月分、袋井 大橋駒吉							○										
4	新太郎																			
5	愛吉【9才】	○		○	○人	○		○	○		○		○	○	○	○		○	○	
6	駒吉	○	○	○	○天	○		○	○		○		○	○					○	
	大橋駒吉【袋井】	●																		
7	長七【10才】	○	○	○	○	○		○	○		○		○	○	○			○	○	
	長蔵(七)																			
	長吉																			
	紋次【13才】																			
8	紋次郎		○	○	○	○												○	○	
	紋二郎							○	○		○		○	○	○					
	紋治郎																			
	門二郎																			
	門三郎																			
	菊次【9才】																			
9	菊次郎	○	○	○	○	○									○			○	○	
	菊二郎										○		○	○						
	菊二良																			
	二平【9才】												○							
10	仁平	○	○	○	○地	○		○	○		○				○	○		○	○	
	浜次【13才】																			
11	浜次郎	○	○	○		○										○		○	○	
	浜二郎							○	○		○		○	○	○					
	浜治郎				○天															
12	いつ【8才】	○	○	○	○	○		○	○											
	□っ【□部分は(い)とあり】																			
13	はる【9才】	○	○	○	○	○		○	○		○		○	○	○	○		○		
14	うた【11才】	○	○	○	○	○		○	○		○		○	○地	○	○		○	○	
(15)	うた【2人目?】																			
	宇多																			
	宇平【(袋)or(フク)も。表記なしで1人の場合はこちらに○を付した】	○	○	○	○地	○					○		○	○袋	○			○	○	
16	大田宇平(袋井)	●	●教授料、金五拾疋、武ヶ月分、袋井 大田宇平							○【「地」はこちらの可能性もある】										
	□平【□部分は(宇)とあり】																			
17	宇平【上記以外】	○	○	○	○	○			○ムラ		○		○	○人				○	○	
	卯平							○フ	○フ											
	宇三(平)																			
18	庄次郎【14才】	○	○	○	○	○							○	○天		○		○	○	
	庄二郎														○					
	庄治郎																			
	庄二良																			
	莊二郎								○		○									
19	瀬平【11才】	○	○	○	○	○		○	○		○		○	○天	○	○		○	○	
	□平【□部分は(瀬)とあり】																			
20	小平	○	○	○	○	○		○			○		○	○	○	○		○		
	○の数	14	0	14	15	15	15	0	13	13	0	14	0	14	13	12	8	0	13	12

10月(旧暦)

	備考	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	朔日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
				○休日					○廿六日欠									○六日欠	
	*先生の存在 【表1より】	×	岡田去る、国府田	×	×	×	×	国府田【婦宅】	国府田【表に来】	×	×	×	(国府田子息)	×	×	国府田【婦宅】	×	×	岡田
		← ←【この間、国府田が滞在の可能性もゼロではない】→ →																	
1	諦一郎																		
2	善吉 □吉【□部分は (善)とあり】													○	○	○			
3	栄三郎 英三郎																○上		
4	新太郎																		
5	愛吉【9才】		○		○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○		○
6	駒吉 大橋駒吉【袋井】	○	○		○	○	○	○		○	○	○		○	○	○天	○上		○
7	長七【10才】 長蔵(七) 長吉				○	○	○	○		○天	○			○	○	○	○		○(七)
	紋次【13才】																		
8	紋次郎 紋二郎 紋治郎 門二郎 門三郎				○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○下		○
	菊次【9才】																		
9	菊次郎 菊二郎 菊二良		○				○	○		○	○			○		○	○	○	
	二平【9才】																○		
10	仁平		○		○	○	○	○		○	○	○		○	○	○			○
	浜次【13才】																		
11	浜次郎 浜二郎 浜治郎	○	○		○	○	○	○		○	○			○	○	○	○		
12	いつ【8才】 □つ【□部分は (い)とあり】				○	○	○	○		○	○	○							○
13	はる【9才】		○		○	○				○	○			○	○	○	○		○
14	うた【11才】		○		○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○		○
(15)	うた【2人目?】																		
	宇多																		
16	宇平【(袋)or(フ ク)も。表記なしで 1人場合はこち らに○を付した】 大田宇平(袋井) □平【□部分は (字)とあり】	○	○		○	○	○	○						○	○	○	○上		○
17	宇平【上記以外】 卯平 宇三(平)		○		○	○	○												
18	庄次郎【14才】 庄二郎 庄治郎 庄二良 莊二郎		○		○	○	○	○		○		○		○	○	○	○上		○
19	瀬平【11才】 □平【□部分は (瀬)とあり】		○		○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○		○
20	小平		○		○	○	○	○		○人	○			○	○	○	○		○
	○の数	3	12	0	14	14	14	13	0	10	13	13	0	14	14	14	14	0	12

	備考	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日
					○十一 日欠											○【この両日は「当 番」とだけあり、名は 空白】					
	* 先生の存在 【表1より】	×	岡田、国 府田【婦 宅】	岡田、国 府田【民 宅】	岡田、国 府田【民 宅】	×	×	岡田	岡田、(国 府田【婦 宅】)	岡田、(国 府田【婦 宅】)	×	×	×	国府田 【婦宅】	国府田	×	×	×	(国府田子 息【婦宅】)	×	×
			【岡田は1泊か】	【16日まで国府田が滞在の可能性も】	【14日は岡田泊か】	【16日以降、国府田が滞在の可能性も】	【この間、晦日まで国府田が滞在した可能性もゼロではない】														
1	諱一郎																				
2	善吉					○												○			
	□吉【□部分は (善)とあり】																				
3	栄三郎																				
	英三郎																				
4	新太郎																				
5	愛吉【9才】	○	○天	○		○	○														
6	駒吉	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○			○		○	○		○
	大橋駒吉【袋井】																				
7	長七【10才】	○	○	○		○	○	○	○	○											
	長蔵(七)																				
	長吉																				
	紋次【13才】																				
8	紋次郎																				
	紋二郎	○	○																		
	紋治郎																				
	門二郎																				
	門三郎																				
	菊次【9才】																				
9	菊次郎																				
	菊二郎		○地	○		○			○	○	○		○				○				
	菊二良	○																			
	二平【9才】																				
10	仁平	○	○	○		○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○
	浜次【13才】																				
11	浜次郎																				
	浜二郎		○	○																	
	浜治郎																				
12	いつ【8才】	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○地		○	○	○	○	○		○
	□つ【□部分は (い)とあり】																				
13	はる【9才】	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○			○	○	○	○		○
14	うた【11才】	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
(15)	うた【2人目?】																				
	宇多																				
	宇平【(袋)or(フ ク)も。表記なしで 1人の場合はこち らに○を付した】		○	○		○	○	○	○		○	○				○					
16	大田宇平(袋井)																				
	□平【□部分は (宇)とあり】																				
17	宇平【上記以外】																				
	卯平	○																			
	宇三(平)															○(平)					
18	庄次郎【14才】					○															
	庄二郎		○	○					○												
	庄治郎																				
	庄二良	○																			
	莊二郎																				
19	瀬平【11才】	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
	□平【□部分は (瀬)とあり】																				
20	小平		○	○							○							○	○		
	○の数	12	14	12	0	12	9	8	10	6	9	6	6	0	3	7	6	8	7	3	6

11月(旧暦)

	28日	29日	晦日	朔日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
備考																			
*先生の存在 【表1より】	×	×	国府田 【郷宅】	国府田	×	×	×	×	×	×	×	岡田、 国府田	岡田 【郷宅】	国府田	×	岡田	×	国府田「若」 【、タ方学校〜】	国府田【掛川 〜、タ方学校〜】
	→	→	→																
1 諦一郎																			
2 善吉																			
□吉【□部分は (善)とあり】																			
3 栄三郎																			
英三郎																			
4 新太郎																			
5 愛吉【9才】																			
6 駒吉	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大橋駒吉【袋井】																			
7 長七【10才】		○	○	○		○	○		○										
長蔵(七)																			
長吉																			
紋次【13才】																			
8 紋次郎																			
紋二郎																			
紋治郎																			
門二郎																			
門三郎																			
菊次【9才】																			
9 菊次郎					○	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
菊二郎		○	○				○		○								○		
菊二良																			
二平【9才】																			
10 仁平	○	○			○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
浜次【13才】																			
11 浜次郎																			
浜二郎																			
浜治郎																			
12 いっ【8才】	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
□つ【□部分は (い)とあり】																			
13 はる【9才】	○		○	○	○				○	○				○					
14 うた【11才】	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(15) うた【2人目?】																			
宇多																			
16 宇平【(袋)or(フ ク)も。表記なしで 1人の場合はこち らに○を付した】																			
大田宇平(袋井)																			
□平【□部分は (宇)とあり】																			
17 宇平【上記以外】																			
卯平																			
宇三(平)																			
18 庄次郎【14才】																			
庄二郎																			
庄治郎																			
庄二良																			
庄二郎																			
19 瀬平【11才】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
□平【□部分は (瀬)とあり】																			
20 小平	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○の数	7	7	8	4	8	8	8	6	8	8	7	7	7	7	7	7	6	0	0

●教授科、十一月、金武朱、十月
分【史料「三」では「十一月」とある
だけで日付の記載がないため、便
宜上1日のところに置いた。】

【注：明治5年11月は29日まで、12月は2日まで、ここまでは旧暦。翌日（旧暦の12月3日に相当）から新暦の明治6年1月1日に移行した。】

	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	【中略】明治6年1月2日	【中略】1月15日	【中略】「3月分」	【中略】3月14日
備考											★袋井不残来			
*先生の存在 【表1より】	×	×	×	国府田 【掛川へ】	×	国府田	岡田	岡田 【掛川へ】	×	国府田 【掛川へ】	岡田、国府田「若」 は一日帰宅			×
	【この間、国府田が滞在した可能性もゼロではない】				【この間、国府田が滞在した可能性もゼロではない】									
1 諱一郎														
2 善吉	○													
□吉【□部分は (善)とあり】		○(善)												
3 栄三郎														
英三郎														
4 新太郎														
5 愛吉【9才】														
6 駒吉	○	○	○	○		○		○						
大橋駒吉【袋井】														
7 長七【10才】	○	○												
長蔵(七)														
長吉														
紋次【13才】														
8 紋次郎														
紋二郎														
紋治郎														
門二郎														
門三郎														
菊次【9才】														
9 菊次郎	○	○	○	○		○	○	○						
菊二郎														
菊二良														
二平【9才】														
10 仁平	○		○	○		○	○	○						
浜次【13才】														
11 浜次郎														
浜二郎														
浜治郎														
12 いつ【8才】	○	○	○	○		○		○地						
□つ【□部分は (い)とあり】							○(い)							
13 はる【9才】			○	○		○	○	○人						
14 うた【11才】	○	○	○	○		○	○	○天						
(15) うた【2人目？】														
字多														
16 字平【(袋) or (フク)も。表記な しで1人の場合 はここに○を付 した】														
大田字平(袋井)														
□平【□部分は (字)とあり】		○(字)												
17 字平【上記以外】														
卯平														
字三(平)														
18 庄次郎【14才】														
庄二郎														
庄治郎														
庄二良														
莊二郎														
19 瀬平【11才】		○	○	○			○	○天						
□平【□部分は (瀬)とあり】	○(瀬)													
20 小平	○		○	○		○	○	○						
○の数	9	8	8	8	0	7	7	8						

●教授料、金貳朱、三月分【史料「三」では「三月分」とあるだけで日にちがない。】
●教授料、金貳朱、三月分【同上。なお、「三月分」として駒吉の分が何故か2回記されている。】

●教授料、金貳朱、十一月分

●教授料、金一分、一、二、三ヶ月分【史料「三」では「三月分」とあるだけで日にちがない。】
●教授料、金貳朱【同上】

●教授料、金貳朱、十月分、
●教授料、金貳朱、十一月分

備考		【史料「四」末尾に記された名前と度数】	【○の数 合計】		【★の数 合計】	【●の数 合計】	【◆の数 合計】
*先生の存在 【表1より】							
1	諱一郎		7		0	0	0
2	善吉		17		0	0	0
	口吉【口部分は (善)とあり】		1		0	0	0
3	栄三郎		3		0	0	0
	英三郎		14		0	0	0
4	新太郎		1		0	0	0
5	愛吉【9才】	愛吉	68		0	0	0
6	駒吉	駒吉	84		0	5	0
	大橋駒吉【袋井】		0		0	2	0
7	長七【10才】	長七	70		0	0	0
	長蔵(七)		1		0	0	0
	長吉		1		0	0	0
8	紋次【13才】		1	計 53	0	0	0
	紋次郎	紋次郎	54		0	0	0
	紋二郎		24		0	0	0
	紋治郎		1		0	0	0
	門二郎		2		0	0	0
	門三郎		1		0	0	0
9	菊次【9才】		2	計 80	0	0	0
	菊次郎	菊次郎	80		0	0	0
	菊二郎		25		0	0	0
	菊二良		1		0	0	0
10	二平【9才】		10	計 88	0	0	0
	仁平	仁平	86		0	0	0
11	浜次【13才】		1	計 57	0	0	0
	浜次郎	浜次郎	57		0	0	0
	浜二郎		24		0	0	0
	浜治郎		2		0	0	0
12	いつ【8才】	いつ・女席	86		0	0	0
	口つ【口部分は (い)とあり】		1		0	0	0
13	はる【9才】	はる・女席	79		0	0	0
14	うた【11才】	うた・女席	97		0	0	0
(15)	うた【2人目?】		1		0	0	0
	宇多		2		0	0	0
16	宇平【(袋)or(フク)も。表記なしで1人の場合はこちらに○を付した】	宇平・袋井	52		0	4	0
	大田宇平(袋井)		0		0	2	0
	口平【口部分は (宇)とあり】		1		0	0	0
17	宇平【上記以外】	宇平・木村	30		0	0	0
	卯平	【「本村」の間 違いか?】	3		0	1	0
	宇三(平)		1		0	0	0
18	庄次郎【14才】	庄次郎	56	計 57	0	0	0
	庄二郎		19		0	0	0
	庄治郎		1		0	0	0
	庄二良		1		0	0	0
	莊二郎		2		0	0	0
19	瀬平【11才】	瀬平	97	計 97	0	0	0
	口平【口部分は (瀬)とあり】		1		0	0	0
20	小平	小平	74		0	0	0
○の数							

以上